

一般質問



東紀州地域における医師の偏在対策について

ひがし ゆたか

東 豊 議員 草莽／東紀州選出



問

人口減少が著しい東紀州地域では、患者数の減少や物価高騰等により、医療機関の経営が非常に厳しい状況ですが、医療体制の維持には医師確保が不可欠です。東紀州は医師少数区域であり、県内で最も深刻な医師確保重点地域であることを踏まえ、今後どのように医師確保に取り組むか伺います。

答

医師少数県に位置付けられる本県では、三重県医師確保計画に基づく医師確保対策を進めた結果、令和4年度までの10年間で、人口10万人あたりの医師数は40名以上増加しました。一方、東紀州地域では医師確保が一層必要であるため、医師少数区域に設定し、三重大学や県から尾鷲総合病院と紀南病院へ医師を派遣しています。令和8年度には「医師偏在是正プラン」を策定し、より実効性のある医師偏在対策を総合的に進めます。

その他の質問事項

- 若年層の県内定着について
- 熊野古道の保全と活用について ほか



知事の農村観について

つじ うち ゆう や

辻内 裕也 議員 自民党県議団／桑名市・桑名郡選出



問

農村では特に中山間地域で人口減少と高齢化が進行しています。食料の安定供給を考える上では、日本の農地の4割を占める中山間地域を含めた農業と、それを支える農村の暮らしを守る必要があります。農村の暮らしをどのように守るのか、農村についての知事の思いを伺います。

答

農村には食料の生産基地としての機能の他に、生活共同体の機能がある一方で、農村の形は時代とともに変わるものと考えます。農業が持続的に発展していくには、農地の集約化・大規模化を図り、生産量を増やす必要があります。県では、「三重県農業の将来を考える懇話会」を今年度設置し、全国の先進的な農業について調査を行っています。大規模化が難しい中山間地域の農業についても、しっかりと議論していきます。

その他の質問事項

- 人口減少社会における農地利用について



専門高校の学習環境について

せ こ あきら

世古 明 議員 新政みえ／伊勢市・鳥羽市選出



問

専門高校の実習設備は古く、人材育成や安全上の観点からも問題があると思います。また、実習用の資材が物価高騰の影響を受けることで、実習の回数が減り、生徒の経験機会が減ってしまうことが懸念されます。設備更新を含め、子どもたちの学びの環境づくりに対する考え方を伺います。

答

生徒が安全・安心に実習に取り組める学習環境の整備は、県が果たすべき重要な役割です。専門高校の実習設備の更新は、毎年度各校から状況を聴き取り、順次対応を進めています。また、地域企業と連携し、生徒が企業の最新設備を見学・体験する機会を積極的に設けています。今後も老朽化した設備の計画的な更新に取り組むとともに、生徒が安全で実践的かつ質の高い専門教育を受けられるよう、学習環境を整備していきます。

その他の質問事項

- 中小企業・小規模企業への支援について
- 三重交通G（グループ）スポーツの杜 伊勢 体育館について ほか



全国知事会議青森宣言を踏まえた三重県が目指す多文化共生社会

よし だ あや か

吉田 紋華 議員 日本共産党／津市選出



問

知事は、令和7年9月定例会議会において、令和7年7月の全国知事会議青森宣言に触れ、多文化共生社会の推進について言及しました。「排他主義、排外主義を否定する」という青森宣言を踏まえて、今後どのような共生社会を目指していくのか、伺います。

答

日本では、日本人も外国人も全ての人が法の下に平等です。また、人口減少の中で成長を継続するには外国の方に労働力を頼る必要があります。私たちは決して排外主義、排他主義をとりません。それらの扇動も許されません。令和7年11月には本県の提案を盛り込んだ、全国知事会から国民へのメッセージが発信され、これを受けた国からの発信も期待します。外国人を包摂した共生社会を築くことが何よりも大事だと考えます。

その他の質問事項

- 三重県ジェンダーギャップ解消基本戦略中間案に関して



津市海上アクセス運航事業への支援

ふな はし ひろ ゆき

舟橋 裕幸 議員 新政みえ／津市選出



問

知事は以前に観光・交通施策について、観光誘客と地域交通活性化の両面から取り組むと発言しました。公設民営の津エアポートラインは、空港がない本県の観光政策を支える、公共交通の重要な拠点航路です。船の所有者である津市は、故障した高速船に代わる船の新造に向けた検討会を立ち上げるとしており、県は積極的に関わるべきと考えますが、いかがですか。

答

県は、航路開設当時の合意に基づき、航路開設時のインフラ整備支援や港湾維持管理等、総額約23億円の支援を行ってきました。中部国際空港へのアクセスは複数の交通手段が存在し、津市海上アクセスは中南勢地域の利用が中心であることなどから、県による財政支援は慎重に検討する必要があります。津市の検討状況を注視したうえで、県の今後の対応について、県議会とも相談しながら判断していきたいと考えています。

その他の質問事項

- 平和政策について
- 防災対策について



三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館をふくめた県営五十鈴公園の活性化について

なか がわ まさ み

中川 正美 議員 自由民主党／伊勢市・鳥羽市選出



問

県営五十鈴公園は、緑豊かな伊勢神宮の宮域に隣接し、清流五十鈴川を臨む自然に恵まれ、伊勢神宮の外苑としての様相を呈しています。五十鈴公園が多くの方々の憩いの場となるよう、活性化を図るべきと考えますが、体育館を含めた五十鈴公園の活性化について、県の考えを伺います。

答

県営五十鈴公園は、豊かな自然環境と、体育館や陸上競技場等を備えた「三重交通G スポーツの杜 伊勢」で構成され、さまざまなイベントが行われていますが、公園としての認知度は十分とは言えません。一方、「三重交通G スポーツの杜 伊勢」は多くの利用があり、大規模大会の場として活用されています。五十鈴公園が持つ、憩いやにぎわいを生み出す可能性を生かし、公園全体の活性化に向けた検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問事項

- 視覚障がい者の社会参加に向けた支援について
- 畜産業の振興について ほか